

株式会社アズジェント

2014年3月期決算説明資料



2014.5.21

目 次

2014年3月期 業績概要 3 ~ 7

2015年3月期 業績見通し 8 ~ 11

2015年3月期 方針 12 ~ 26

参 考 27 ~ 30

2014年3月期 業績概要

2014年3月期 損益計算書

- 前年同期比 -

	2013年3月期	2014年3月期
売上高	3,537	3,342
前期比増減(%)	△11.8%	△5.5%
営業利益	226	11
前期比増減(%)	6.6%	△95.0%
経常利益	233	18
前期比増減(%)	6.8%	△92.1%
当期純利益	134	0
前期比増減(%)	20.4%	△99.6%
1株当たり当期純利益(円)	3,434.39円	14.06円

※ 発行済み株式数: 39,595株 (2014年3月期)

※ 平成26年4月1日付で、株式1株につき100株の割合で株式分割を行っています。

1株当たり当期純利益は、株式分割前の株式数を基準に計算しています。

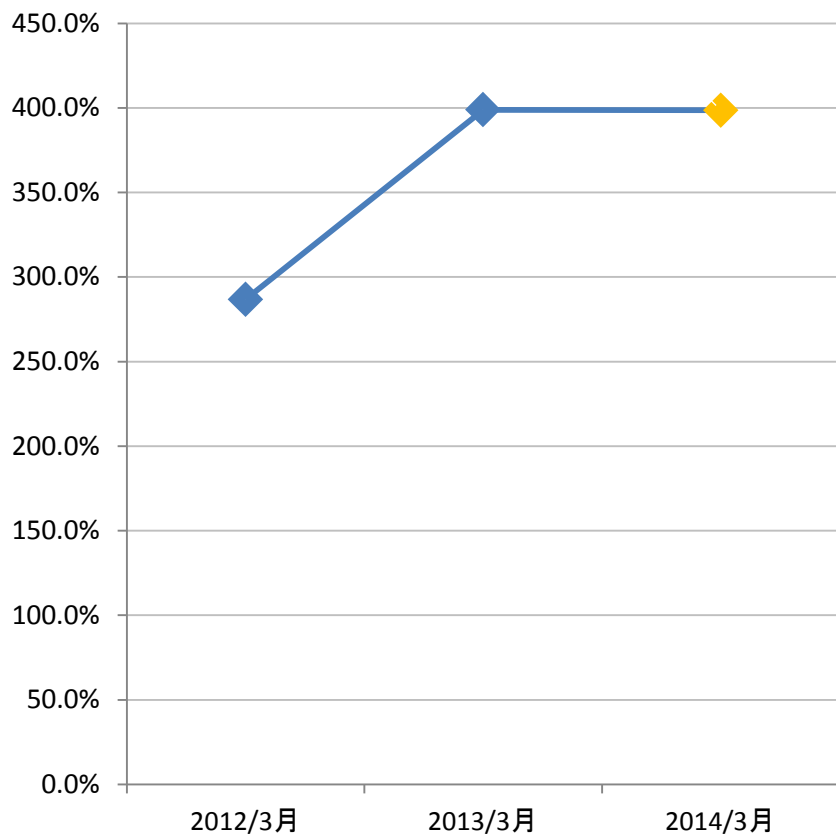
2014年3月 貸借対照表 ハイライト

- 前年同期比較 -

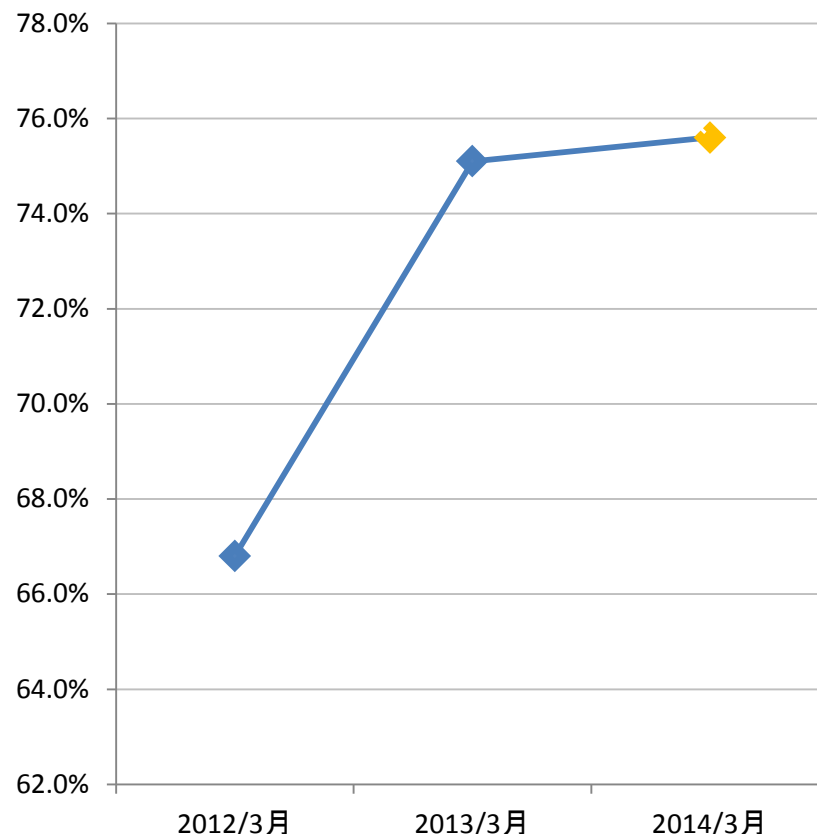
	2013年3月期	構成比	2014年3月期	構成比	増 減	前年同期 増減比
流動資産 合計	2,292	86.4%	2,177	83.9%	△114	△5.0%
現金及び預金	1,107	41.7%	1,142	44.0%	34	3.1%
売掛金	991	37.3%	914	35.2%	△76	△7.7%
固定資産 合計	360	13.6%	416	16.1%	56	15.7%
資 産 合計	2,653	100.0%	2,594	100.0%	△58	△2.2%
流動負債 合計	574	21.6%	546	21.1%	△28	△4.9%
固定負債 合計	81	3.1%	84	3.3%	3	3.8%
純 資 産 合計	1,996	75.3%	1,963	75.6%	△32	△1.6%
総 資 産 合計	2,653	100.0%	2,594	100.0%	△58	△2.2%

(参考資料) 財務指標推移

流動比率



自己資本比率



2014年3月期 キャッシュフロー計算書 ハイライト - 前年同期比較 -

		2013年3月期	2014年3月期
営業キャッシュ・フロー	税引前当期純利益	233	8
	売上債権の増減（△は増加）	272	76
	たな卸資産の増減（△は増加）	△57	59
	その他	△309	147
営業キャッシュ・フロー 合計		139	290
投資キャッシュ・フロー	投資キャッシュ・フロー 合計	△40	△144
財務キャッシュ・フロー	財務キャッシュ・フロー 合計	△29	△111
現金及び現金同等物の増減額		0	0
現金及び現金同等物期首残高		1,038	1,107
現金及び現金同等物の期末残高		1,107	1,142

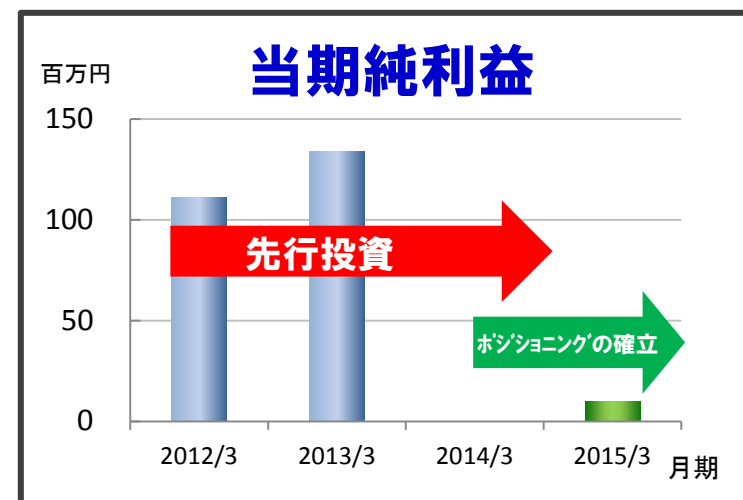
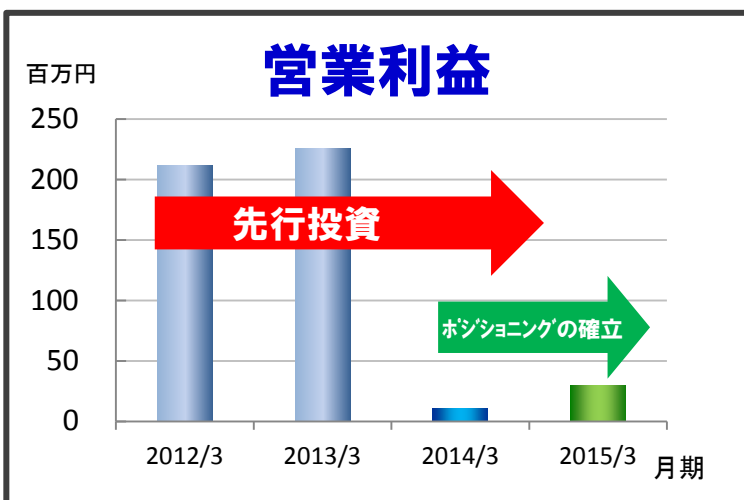
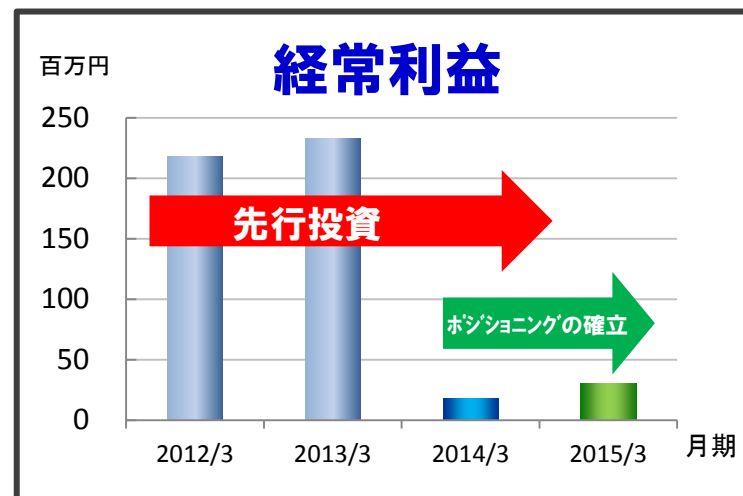
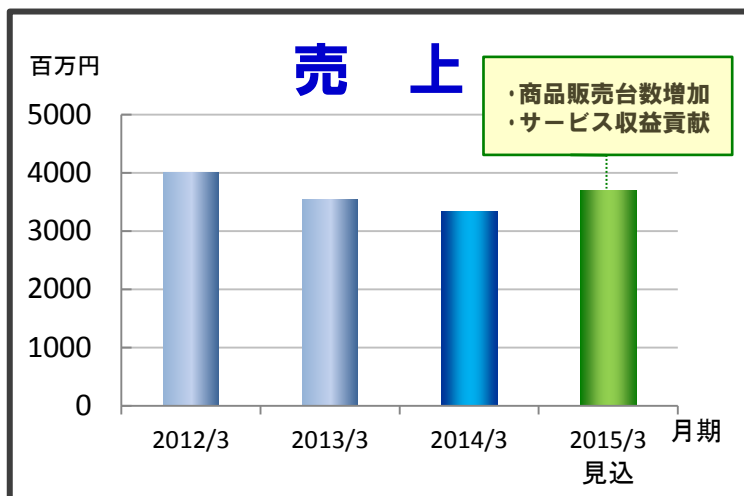
2015年3月期 業績見通し

2015年3月期 業績見通し

単位：百万円

	2015年3月期 中間	2015年3月期 通期
売上高	1,600	3,600
営業利益	▲150	30
経常利益	▲150	30
当期純利益	▲90	10

(参考資料) 通期業績推移



2015年3月期 見通しのポイント

セキュリティサービス事業の収益貢献がはじまることで、増収増益見込み。
マーケットでのポジショニングをより強化するための積極的なプロモーション活動や体制強化、ラボによるセキュリティ技術の練磨は引き続き推進していく。

2015年3月期 方針

2015年3月期 方針

ネットワークセキュリティ市場において確固たるポジションを築き、中長期的な成長基盤を確実なものとするため、既存プロダクト事業の安定成長を図りつつ、セキュリティサービスブランド「セキュリティ・プラス」の立ち上げを加速すべく、積極的な施策を実施する。

複雑化する脅威

従来からの情報セキュリティ問題分野

情報・通信サービス

インターネットを使った 詐欺・犯罪行為

- ・不正請求詐欺
- ・SNSの成りすまし

ウイルス・ハッキングに よるサイバー犯罪

- ・ウェブサイト改竄
- ・不正ログイン
- ・不正送金

インターネット 利用のエチケット

インターネットモラル

- ・誹謗中傷いじめ
- ・SNSによる個人情報公開

組織のセキュリティ マネジメント

内部統制・ セキュリティマネジメント

- ・情報漏洩
- ・内部犯行
- ・自然災害
- ・オペレーションミス



新たな問題分野

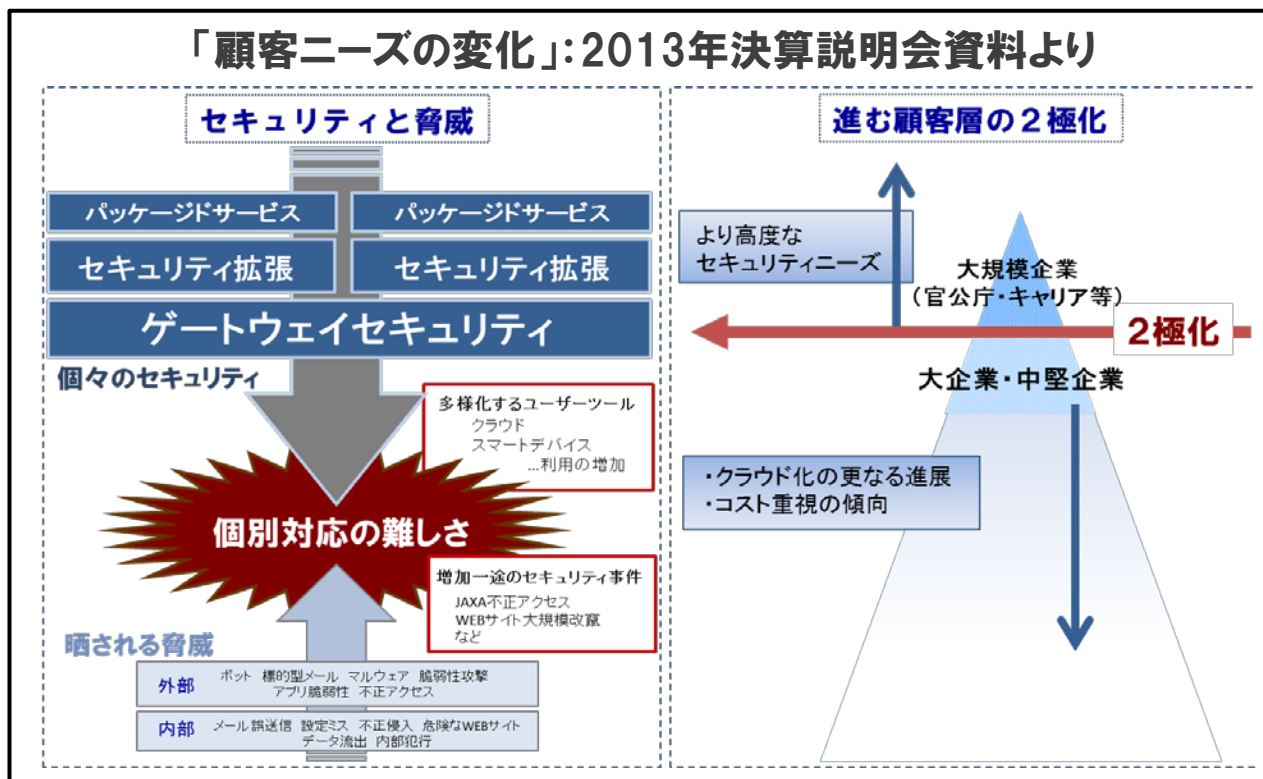
国際政治・安全保障

サイバー領域問題

- ・軍事的妨害活動
- ・国家機密の窃取
- ・社会インフラの破壊

※独立行政法人 情報処理推進機構
「2014年版 セキュリティ10大脅威」より

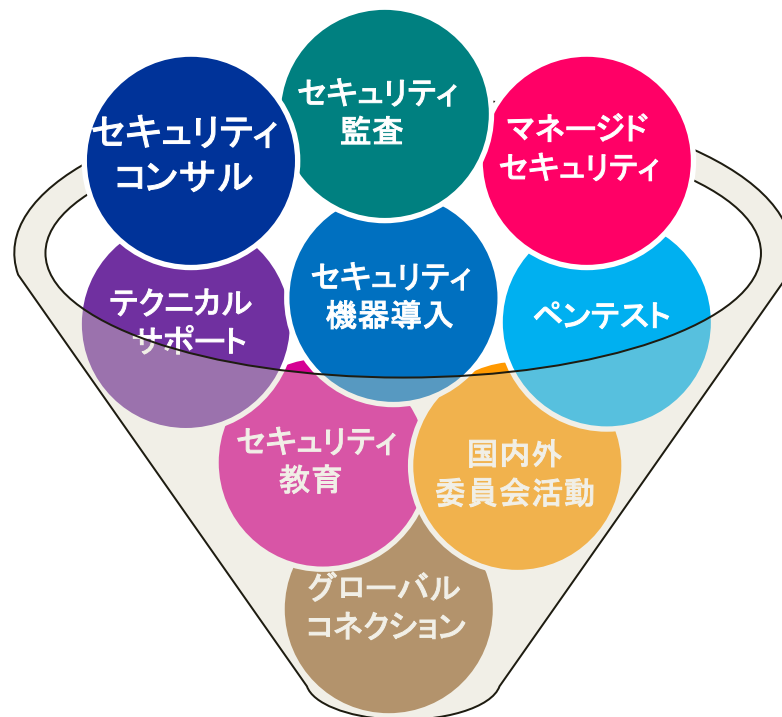
迫られる対策



より顕著に進展

個別対応ではなく、包括的な対応策の実施が急務

アズジェントのセキュリティノウハウを集約

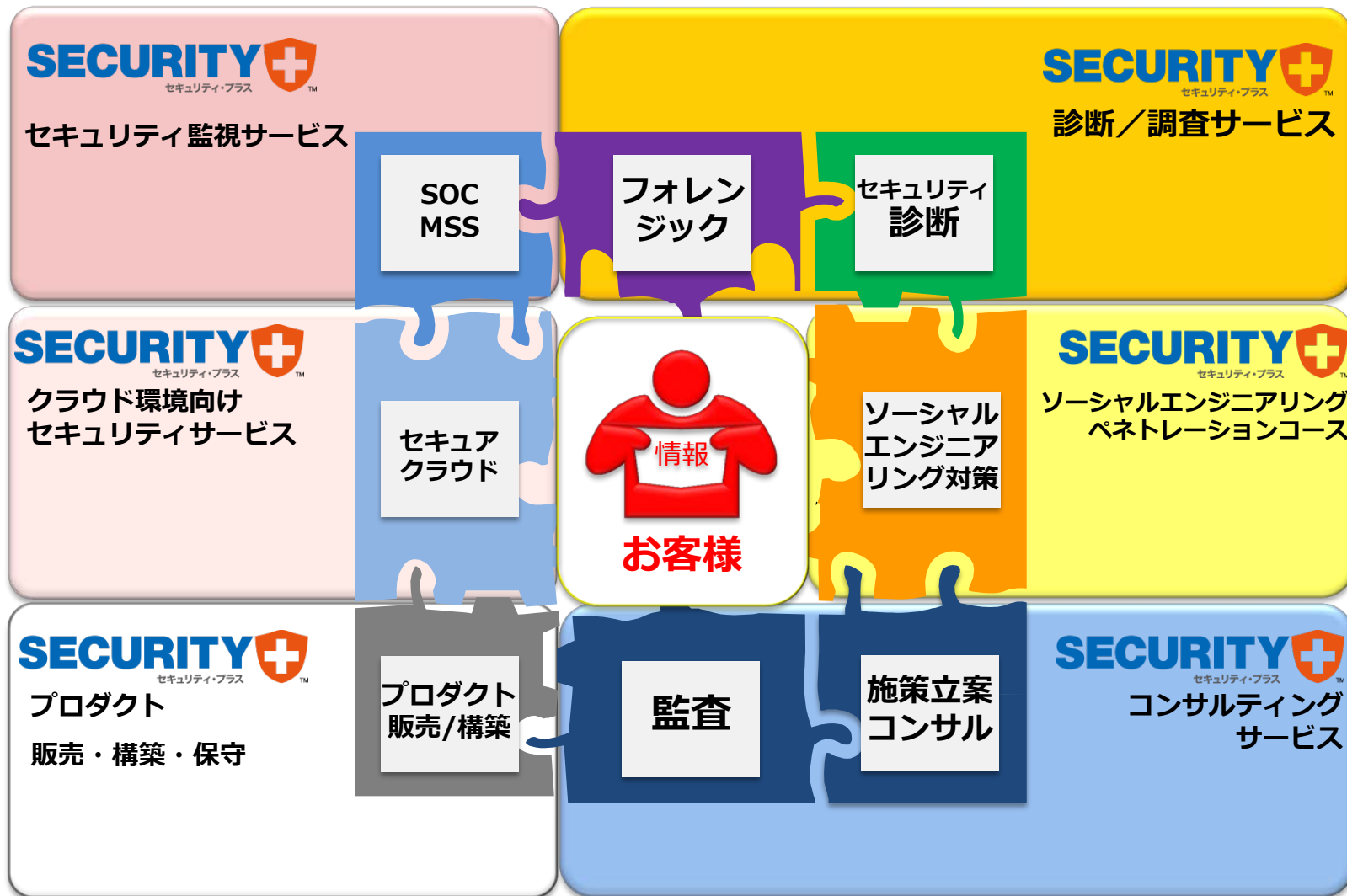


アズジェントの培ったノウハウの集大成



SECURITY 
セキュリティ・プラス TM

全方位的なセキュリティ・サービス



セキュリティ・プラス™ マネージド・セキュリティ・サービス

弊社 セキュリティ監視センターからお客様サイトで稼働中の機器を24時間365日専門のセキュリティアナリストが運用監視を行うサービスです。



アズジェント監視センター

SOC Security Operation Center



TAC
Technical Assistance Center

NOC
Network Operation Center

お客様



《お問い合わせ受付》

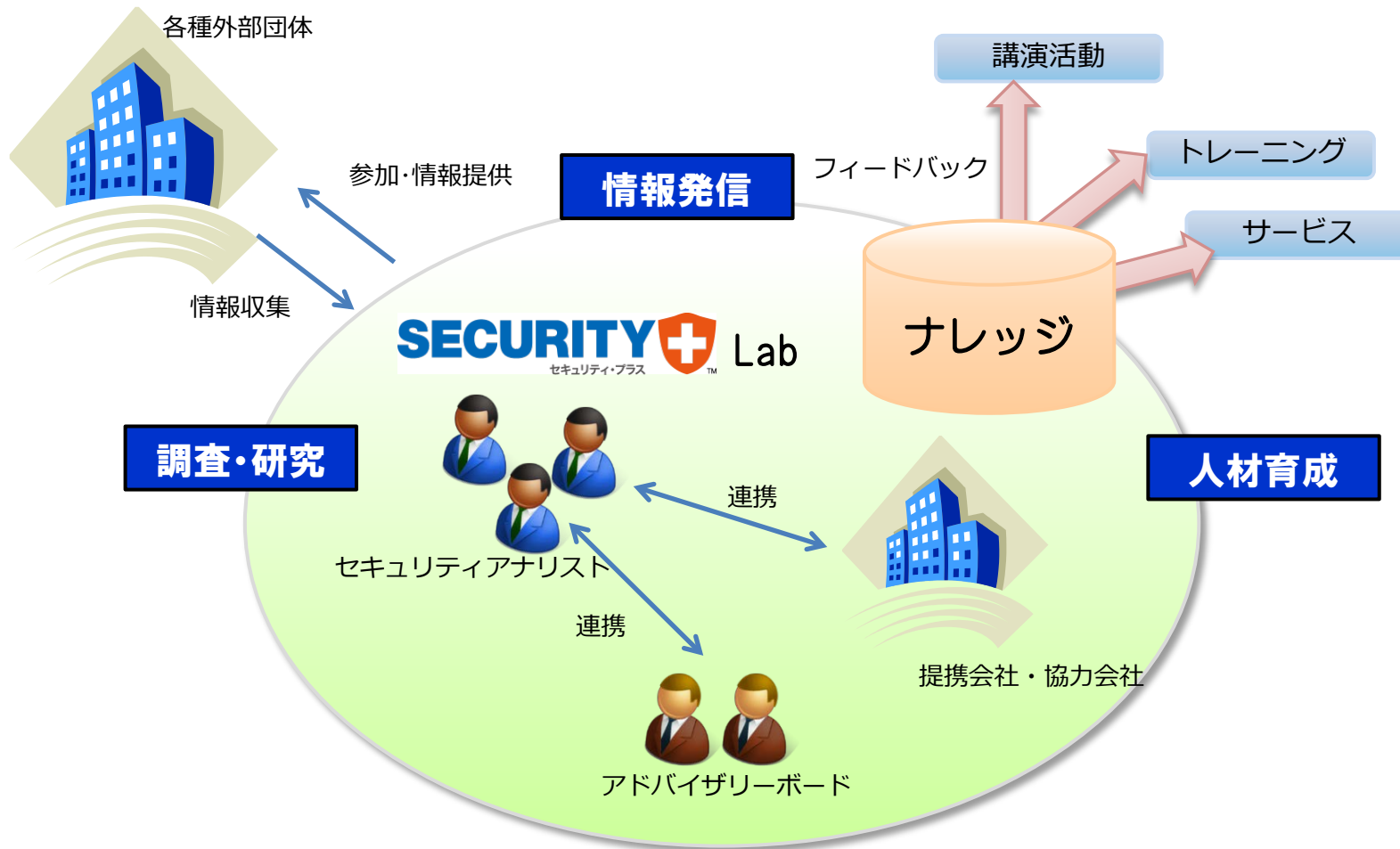


《システム監視》

- …セキュリティファンクション監視**
 24時間365日、リアルタイムでファイアウォール・IDS・IPSのログ、アラートを分析し、危険度の高い攻撃があった場合、連絡します。
- …セキュリティオペレーション**
 IPSのシグネチャ更新時のチューニング及び定期的なセキュリティ診断を提供します。
- …ログレポート/情報配信**
 発生したインシデント情報を月次でまとめた統計セキュリティレポートを提供します。また、定期的にセキュリティに関わる情報をメールにて提供します。
- …システムファンクション監視**
 24時間365日で稼働しているセキュリティ機器の稼働を監視します。万一、機器に障害が発生した場合には、早急に管理者に連絡します。
- …システムオペレーション**
 依頼に基づきファイアウォールのルールの追加・変更作業を代行します。

「セキュリティ・プラス ラボ」を開設

～16年の実績を持つセキュリティの知見をベースに調査・研究、情報発信を実施～



新商材の発掘



現在の取扱商品の拡販に留まらず、
イスラエルやUSなどから、国内顧客のニーズを見据えた
優れたセキュリティ製品の発掘にも注力して参ります

<イメージ>

トピックス①

満員御礼

クラウド時代のセキュリティ “セキュア・クラウド”セミナー開催

日時 : 2014年3月19日(水) 13:15~17:15 (受付開始 12:30~)
場所 : ザ・リッツ・カールトン東京
協力 : アメリカ合衆国大使館商務部



様々なサービスがクラウドへ移行していくなか、企業がクラウドサービスを利用するにあたり、セキュリティ面で考慮すべき点や対策の具体的手法について、ソリューション提供者、クラウドサービス事業者それぞれの視点から、事例を交えながらご講演いただきました。

定員を大幅に超える
お申込みをいただき、
多くのメディアを含む
多方面からも高い評価を
頂戴しました。

《基調講演》
自民党IT戦略特命委員長
衆議院議員
平井たくや氏



トピックス②

チェック・ポイント社より

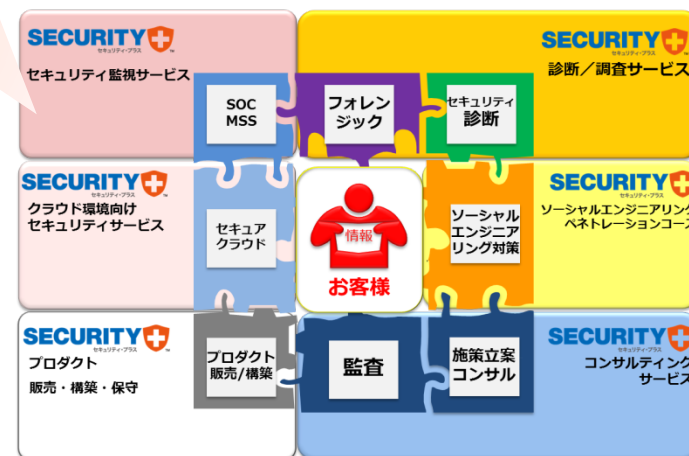
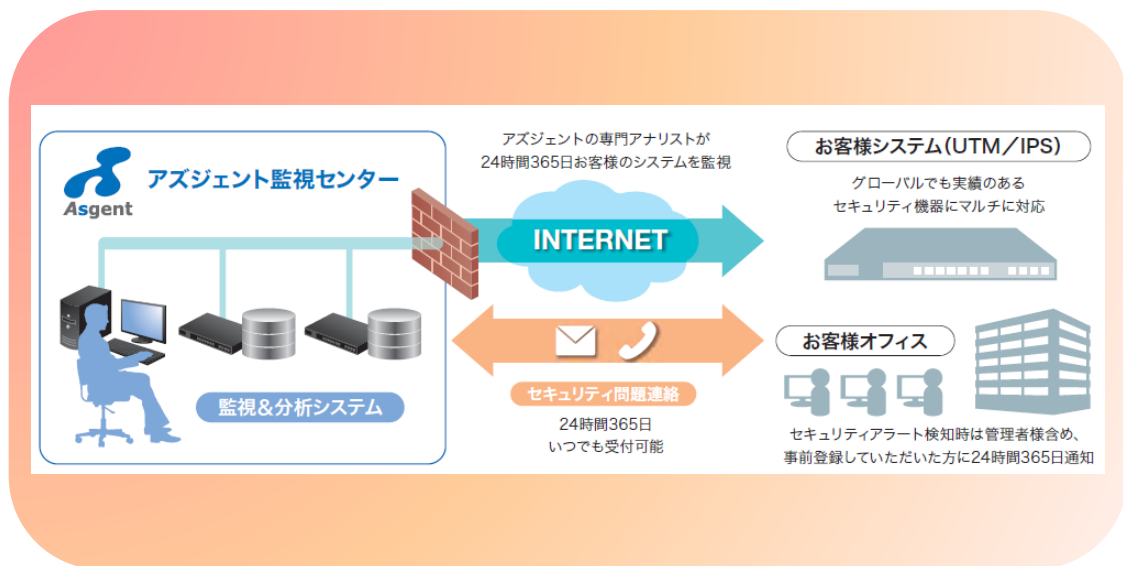
「Best Achievement Distributor Awards」を受賞



今回の受賞は、「Best Solution Partner」(2007年)から連続7年、通算で11回目の受賞となります。

トピックス③

マネージドセキュリティサービスに次世代ファイアウォール FUJITSU Network IPCOM EX SCシリーズを正式追加



トピックス④

マネージドセキュリティサービスプロバイダとして 国内初のホスト型セキュリティソリューションに対応した マネージドセキュリティサービスを開始

- セキュリティ専門アナリストによる **24時間365日監視体制**
- 様々なセキュリティソリューションに **マルチに対応**
- ホスト型ソリューションにより **クラウド環境に対応**



※ AWSをセキュアに使いこなすためのコンサルティングパートナーに認定されました



トピックス⑤

新商品



(参考資料) MSS※1・コンサルティング・監査実績

■ MSS (※1) コンサルティング/監査実績

- 大手銀行・証券会社
- 大手生命・損害保険会社
- 大手グローバルグループ家電メーカ
- 大手通信事業者
- 大手データセンタ
- 大手ITソリューションベンダ
- 大手製薬会社
- 大手医療・臨床検査会社
- 地方公共団体
- 独立行政法人
- 健康食品販売会社
- 流通会社 など

■ 海外委員会活動


- EXIN・TüV Süd Akademie ISO/IEC 20000/27001 プロフェッショナル資格国際検討委員(※2) **日本代表**
- BSIグローバル諮問委員会委員 **日本代表**

※1 Managed Security Service の略

※2 国内におけるCIOの人材不足を鑑み、JIPDECは、CIOの人材不足を解消する施策の一つとしてEXIN及びTüV Süd Akademieへの協力を決定し、アズジェントはJIPDECからの要請を受け、日本を代表し2007年より国際会議へのプレゼンスを始め、人材不足を解消する為の資格制度への貢献を続けている。

■ 国内委員会活動

- 財団法人インターネット協会 **理事** セキュリティ研究部会 **副部長**
- ISMS/ITSMS適合性評価制度 運営委員会委員、同ISMS技術専門部会 **主査**
- NPO日本セキュリティ監査協会 **理事・幹事**、同技術部 **WGリーダー**
- BCIジャパンアライアンス **委員**
- BCMS 準備運営委員会 **委員**、同技術専門部会員
- NPO日本セキュリティ監査協会 保証型監査促進プロジェクト **コアメンバー**
- 経済産業省 SaaS 向けSLA ガイドライン作成ワーキンググループ **委員**
 (SaaS 利用者の観点からのセキュリティ要件検討会委員)
- 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会
 セキュリティ技術国際動向調査研究報告書 作成チーム **主管**
- 日本規格協会 情報技術標準化研究センター
 ISO/IEC 20000 JIS化原案作成委員会 **委員**
- 経済産業省 平成20年度 アウトソーシングに関する情報セキュリティ対策検討ワーキンググループ **委員**
- 経済産業省 平成20年度 コンピュータセキュリティ早期警戒体制の整備事業(情報セキュリティ分野における国際標準化動向調査)事業実施報告書作成者
- 総務省 地方公共団体情報セキュリティ管理基準 解説書作成ワーキンググループ **委員**
- ISMSユーザーズガイド-法規適合性-検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-クレジット産業向け- 検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-リスクマネジメント編-検討作業部会メンバー
- ISMS/ITSMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- ISMSユーザーズガイド-医療業界向け-検討作業部会メンバー
- BCMSユーザーズガイド検討作業部会メンバー
- 日本ネットワークセキュリティ協会
- Cloud Business Alliance
- 日本スマートフォンセキュリティ協会

 弊社セキュリティアナリストは、グローバルにも広くセキュリティ関連の人脈と実績があります。

参 考

ミッションステートメント

ミッション

Mission Statement

社員一人一人がエンパワーされた
「自由、公平、柔軟かつ迅速」な環境の下、
「責任、信頼、革新と結果」を具現化できる
グローバルな企業文化をめざす。

4つの“F”

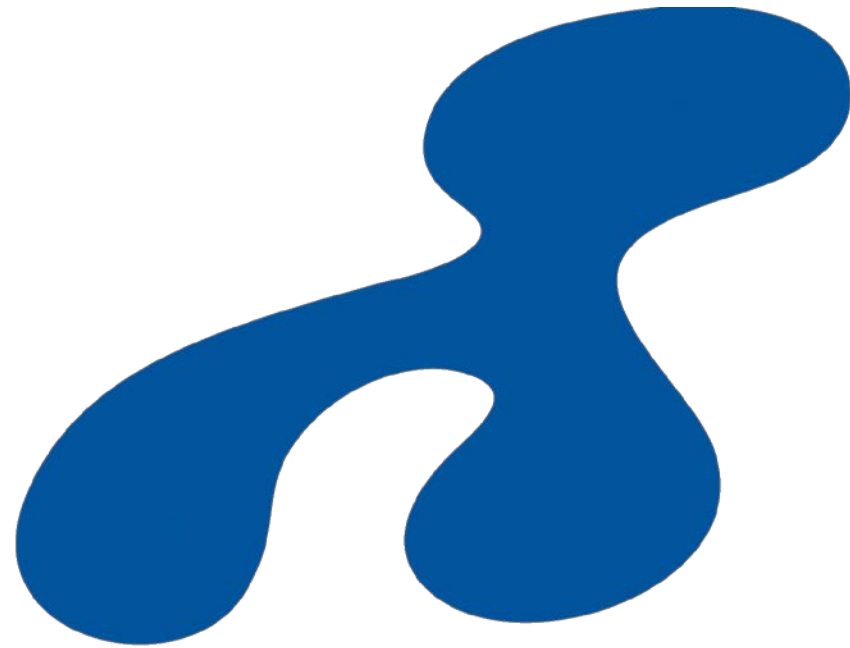
Freedom, Fairness, Flexibility,
& Fast action

4つの“R”

Responsibility, Reliability, Revolution,
& Result

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は2014年5月21日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。



One Step Ahead of The Game
Asgent
アズジェント